

令和4年3月20日

和東町プロポーザルに関する声明

2022年2月、「和東町総合保健施設建設工事の建設工事に関する基本設計及び実施設計業務に係る公募型プロポーザル」において弊社が受注者に選定されました。しかし、この選考経緯について問題があったのではないかと報道が為されています（日経クロステック 2022年3月11日掲載）。

私たちはコンペやプロポーザルは公正に行われるべきだと信じています。

公正な設計者選定は日本の建築界にとって極めて重要であると考え、弊社の立場を明らかにするために以下の声明を公表いたします。

弊社の立場

プロポーザルへの応募者は、自治体および審査委員会が公平・公正な審査をすることを期待しています。本件についても、応募者としては公平・公正な審査がなされることを疑う理由は全くありませんでした。その過程で、和東町より「上位2者との交渉により、受注者を特定する」ことになったとの通知（2022年1月18日付）を受けました。弊社は、和東町と審査委員会の間で検討した結果、そのような結論に至ったのであろうと理解しておりました。また、これは通常とは異なる選定方法になるので、その経緯については審査結果発表時に和東町より説明がなされるのであろうとも思っていました。それ故、和東町HP上での最終結果発表では審査経緯についての説明がなかったことに、非常に困惑しております。特に、「上位2者との交渉により、受注者を特定する」ことになった経緯及び受注者として弊社を特定した理由については、弊社には知る由もないことですので、和東町および審査委員会から丁寧な説明をしていただくようお願いいたします。

弊社は2022年2月22日、和東町に上述の要望をしましたが、本日現在、和東町がそれに応じた情報公開をしていないことを遺憾に思います。改めて和東町には公共事業としての公正さに疑いをはさまれないような設計者選定に関する情報公開を求めたいと思います。

公正な設計者選定制度のために

本件は、公正な設計者選定制度について議論するための良い機会であると考えます。その為に建築学会や建築家協会などでオープンな議論をすることは有益なのではないかと思っています。そのような機会があれば、私も前向きに議論に加わり、公正な設計者選定制度を広めていく為に尽力していきたいと考えています。

株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ

パートナー 伊藤恭行